

令和2年（2020年）6月25日

狭山ニュータウン地区に地域包括支援センター相談窓口 「ニュータウンサテライト」を開設

大阪狭山市の高齢化率は、5月末時点で27.6%ですが、狭山ニュータウン地区では39.7%と他の地区と比べて高齢化が進んでいます。将来的にも、多様な包括的支援を必要とする高齢者が増えることが見込まれていることから、市役所ニュータウン連絡所内（大阪狭山市大野台二丁目）に地域包括支援センターの相談窓口「ニュータウンサテライト」を7月1日（水）に開設いたします。

主任ケアマネ、保健師、看護師、社会福祉士などの専門職を常時2名配置し、介護に関する相談だけでなく、心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、認知症に関する相談に対して、介護保険だけではなく、さまざまなサービスにつなぎ、総合的な支援を行います

開設時間

月～金曜日 午前9時から午後5時30分まで
第1・3土曜日（土曜開庁日） 午前9時から正午まで

7月1日（水）に事務所開き

7月1日（水）に、新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ、事務所開きを行います。
古川照人大阪狭山市長と地域包括支援センター業務受託者である社会福祉法人大阪狭山市社会福祉協議会辻信夫会長が共同で地域包括支援センターの看板を設置します。

問い合わせ 高齢介護グループ（担当／福井） ☎072-366-0011